

令和4年度 釧路高専出前授業 指導案

小学5，6年生向け

※少人数，複式学級の小学校の場合，3，4年生を含めたグループ学習も可能です。

テーマ：よくわかる再生可能エネルギーの話（風力発電機をつくろう）

講師：機械工学分野 渡邊聖司

機械工学分野 赤堀匡俊

1. 指導目標 太陽光・風力・水力・潮力（潮汐力，波力，潮流）・バイオマスなどの再生可能エネルギーの話と併せて，市販モータを使った風力発電機を作製し，再生可能エネルギーへの理解や興味を持ってもらう。

2. 指導内容 再生可能エネルギーに関するいくつかの新しい話題の提供と市販モータを使った風力発電機（羽根はペットボトルを利用）を作製し，再生可能エネルギーへの理解や深める。

3. 学習キーワード 小学校理科・社会・図画工作（高学年）

4. 授業展開

段階	学 習 活 動	留 意 点	時間
導入	・学校PRの時間 ・なぜ，再生可能エネルギーが必要なのか？ ・再生可能エネルギーの種類，長所・短所，大きさは？	・児童に聞く． ・児童に答えてもらう．	10分
展開	・太陽光発電に関する新しい話題（植物シュート形太陽電池など） ・風力，水力，潮力（潮汐力，波力，潮流），バイオマスに関する話題（太陽光発電＋2～3テーマ） ・市販モータとペットボトルを使った風力発電機の実作 ※プロジェクタ，スクリーンは持ち込みます． ※工作に必要な物品や工具などは，すべて持ち込みます． （ただし，左利きの児童がいる場合は，各自のはさみをご準備願います．）	・小学生は，風力発電機の実作や調整に時間を要するため，話は短めにします． ・はさみやカッターを使用するので，けがなどに留意する．	10～15分 25～40分
まとめ	・再生可能エネルギーに関するまとめ ・今日の授業の感想を聞いてみる．（簡単なアンケート）	・理解促進の確認をする．	5分 5分

計 60～75 分

※1回の授業での対応人数は20～35名です．複数のクラスを1日で実施することも可能です。

（担当者の休憩時間をはさんで）